

	評価	反省・改善点
保育目標	B	クラスの様子をもっと保護者へ伝えることができれば良い。 もっと余裕をもって保育に取り組みたい。 保護者と関われる時間を設けたい。 職員間での情報共有や意見交換が不十分な事もあった。 更に専門知識を身につけ保育へ活かしたい。
社会的責任	A	保育所として最低限の役割は果たせたと思う。子育て家庭や地域に更なる保育サービスの提供を出来るよう努めていきたい。
人権尊重	B	子ども一人一人の人権を尊重し日々の保育業務を行う事が出来た。家庭環境も多様化していくこれからの時代、法や制度・文化を学び理解していく必要がある。
説明責任	B	新型コロナウイルス感染症対策の為、例年通りの行事を行う事が出来ず連携や交流といったことが出来なかった。例年行ってきた行事を再び行うという考えを捨て、Withコロナ時代の新たな取り組みを考えていく必要がある。
情報保護	B	紙ベースの管理から電子データ管理に移行しセキュリティの向上に努めていきたい。
苦情処理 解決	B	体制は整備されているがまだまだ周知不足。より周知し、苦情解決が出来るよう努めたい。
健康管理	C	内科検診・歯科検診は問題なく行えている。発育・養育の状態を定期的に保育者と保護者がより共有していける方法を検討していきたい。 夏にはRSウイルスが流行り、当園でもクラスターとなってしまった。感染症対策マニュアルを再確認し対策を徹底したい。新型コロナがいまだ終息の見込みが立っていないことから、次年度の重要改善事項としC評価とする。
環境 衛生管理	C	園児の尿検査、職員の健診・検便は滞ることなく実施できた。RSウイルスのクラスター発生を反省し、消毒作業等の感染症対策を見直し、改善に努めるべく、これもC評価とする。感染症対策を徹底しながら、これまで同様の保育の質を保つよう努めたい。
安全対策 事故防止	B	今年度も消防署の査察は無し。避難訓練は消火の実地訓練も行う事が出来た。近年増加している風水害に対応した対策マニュアルの整備を早急に進めたい。
保護者への 支援	B	延長保育・土曜保育等、保育所としての機能は果たせた。子育て相談等、具体的にどのような支援が出来るか検討していきたい。
地域等への 支援	B	コロナ禍においても積極的に実習生を受け入れることが出来た。一時保育は予約システムを導入し利用者も増加したが体制の整備がまだ不十分。利用者ニーズに応えられるよう今後も事業拡充に努める。
地域行事への 参加	B	前年度同様、新型コロナウイルス感染症により中止となる地域行事が多い。感染症対策を徹底して可能な限り参加していきたい。
研修計画	B	新型コロナウイルス感染症により中止となる研修が多いがキャリアアップ研修はオンラインでの受講が出来るようになり、ほぼ計画通り受講できた。今後はオンラインでの研修が多くなると思われるので受講環境の整備に努めたい。
小学校との 連携	B	新型コロナウイルス感染症の影響で出来なかった事が多かった。参加可能なものには積極的に参加していきたい。

評価 A：かなり出来ている B：ほぼ出来ている C：あまり出来ていない D：全く出来ていない